

浜之郷自治会地区防災マニュアル

みなさんの家族やまちを災害から守るために！！

みんなで防災を考えましょう

浜之郷自治会自主防災会作成

2020年10月 (Rev1)

改訂履歴

2019年4月初版

2020年10月 (Rev1) 「10班削除」

グループ長、組長→災害本部に変更

目次

防災、3つの鉄則	1
非常時活動のすすめかた	
その時私たちは！！	2
1、自分の安全・家族の安全を確保する＝自助	
1、まず、自分と家族の安全を確保する	
① 逃げ道の確保する	
2、日頃から非常持ち出し品をチェックする	
② 非常持ち出し品	
③ 避難所へ移動する時は	
2、となり近所の安全・状況確認＝共助	3
1、「顔見せ場」での安否確認と情報の収集	
グループの安否確認	
2、浜之郷自治会の安否確認情報の流れ	
3、災害発生時！！その時々への対応について	4
1、火の出た時は！！	
大きな声で初期消火	
2、避難誘導が必要な時は	
的確な避難誘導	
3、救出救護が必要な時は	5
迅速安全な救出救護活動	
4、情報収集の必要性について	
正確な情報収集と伝達活動	
5、給食給水が必要な時は	6
公平な給食・給水配布	
「食べ物の恨みは恐ろしい」	
6、清掃衛生の重要性について	
避難所での病気感染の防止	
清掃衛生管理	
4、浜之郷地区避難所地図	7
5、我が家の防災メモ	8

明日にも来るかもしれない大災害に対して被害を少しでも軽減するためにこのマニュアルを参考にして家族皆さんや、近所の方々に防災について話し合ってみてください。

防災、3つの鉄則

1. 自分の安全は自分で守る
2. 家族の安全は家族みんなを守る
3. 地域の安全は地域のみんなを守る

非常時活動のすすめかた

1. 非常時の防災活動は常に命の危険が伴います、落ち着いて臨機応変に対処すること
2. 無理をしないで、その場の状況をよく見極めて責任ある活動すること
3. 正確な情報収集を行い自身と家族、周りの人たちの安全確保と避難行動すること
4. 公的防災機関と連携して指示を受け責任を持った行動すること



大災害発生

その時私たちは！！

1、自分の安全・家族の安全を確保する = 自助

1、まず、自分と家族の安全を確保する



- 1、逃げ道の確保**
- ①揺れが来たら玄関などのドアを開けて逃げ道を確保する
 - ②火は自動的に消火される機器が多くなっている



- 2、非常持ち出し品など**
- ①日頃から非常持ち出し品をチェックして新旧入れ替えておく
 - ②最低3日分から7日の水食糧
 - ③現金、薬、通帳、印鑑等貴重品
 - ④ラジオ、懐中電灯、電池等
 - ⑤生活用品、アウトドア用品等

2、日頃から非常持ち出し品をチェックする

非常持ち出し品(一次持ち出し品)

<p>貴重品</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急IDカード (47-48ページ) 印鑑 現金 健康保険証 身分証明書 母子健康手帳 銀行の口座番号・生命保険契約番号など 	<p>情報収集用品</p> <ul style="list-style-type: none"> 携帯ラジオ 予備の電池 家族の写真 (はぐれた時の確認用) 家族との災害時の取り決めメモ 予備の電池 非常用携帯電話充電器 筆記用具
<p>便利品など</p> <ul style="list-style-type: none"> 懐中電灯 予備の電池 笛やブザー (音を出して居場所を知らせるもの) 防災ずきんまたはヘルメット マスク 使い捨てカイロ ビニール袋 万能ナイフ 毛布 スリッパ 軍手または革製手袋 アルミ製保温シート 給水袋 雨具 レインコート 	<p>食料など</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常食 飲料水 ティッシュペーパー トイレットペーパー おむつ 下着 <p>清潔・健康のためのもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 常備薬 救急セット タオル お薬手帳 靴擦れ
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> マッチライター 紙おむつ (乳幼児用・高齢者用など) 生理用品 予備の眼鏡、杖など自分の生活に欠かせないもの 	



- 3、避難場所へ移動する時は電気、ガス、水道の元栓を切る**

2. とない近所の安全・状況確認 = 共助

1. 「顔見せ場」での安否確認と情報の収集



1. 「顔見せ場」で隣近所の人たちがどのような状況かグループ長は情報を集めて 組長→班長→防災本部へ情報を伝達する
2. 近所の人たちもこれに協力して、避難が必要な時は怪我人、病人、高齢者、幼児、要援護者の支援に協力する

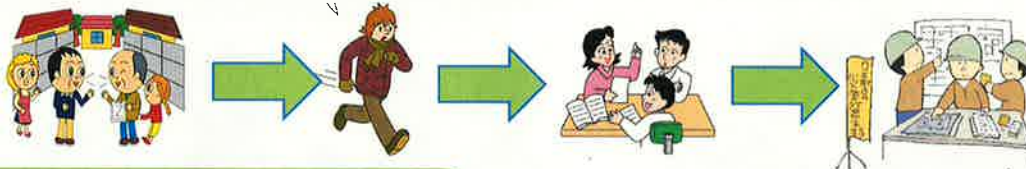
3. 「顔見せ場」に来られない人の在宅確認の声掛けを手分けして行い救護支援の要否を確認する

グループの安否確認



2. 浜之郷自治会の安否確認情報の流れ

グループ長・組長 → 災害本部



4. 助けが必要な人や地域を、素早く見つけ出すには安否確認が大変重要です

被害状況により救援を速やかに送れます

近所の救出救護活動

5. 近所の家屋倒壊などはグループで捜索・救援救助を速やかに行います



3、災害発生時！！その時々への対応について

1、火が出た時は！！

大きな声で初期消火



1、火災の発生を確認したら、近くの人たちの協力の元初期消火に努める、3分以内で火がまだ天井に回っていない状態が消火の限度です、これを超えたら速やかに退避行動をとります

- 1、火が出た時は大きな声で近所に火事を知らせる
- 2、皆で速やかに消火活動を行う
- 3、火勢が強くなり天井にとどくようなら安全確保で退避する

2、避難誘導が必要な時は！！

的確な避難誘導



PIXTA JP - 36457574

- 1、水害と地震、夜間と昼間、火災発生時の風向きなどによって避難経路も変わってきます
- 2、常に状況と正確な情報を確認しながら避難誘導をします



自宅避難が可能な人は在宅避難を災害本部へ連絡しましょう！！



- 1、地域内の要支援者を救援します
- 2、必要な人員を手分けして迅速に支援しましょう
- 3、担架やリヤカー、車いすなどの利用も速やかにおこないます

3、救出救護が必要な時は！！

迅速安全な救出救護活動



- 1、倒壊家屋やがれきの下敷になった人の救出は一刻を争います情報を確認して連携した救助を行います
- 2、近くの人たちの協力や必要な機材を使い、全体の状況や安全を確認しながら効果的な救出作業を進める

防災機材は、地区内3か所の5つの防災倉庫に入っています

自治会館	No2, 3倉庫
狐塚	No4, 5倉庫
石原	No6倉庫

4、情報収集の必要性について！！

正確な情報収集と伝達活動

- 1、重要な情報は公的防災機関に確認する
- 2、勝手な推測や思い込みはパニックのもととなります
- 3、常に携帯ラジオやライン、SNSなどで最新情報を収集することを心がける
- 4、情報は簡単明瞭に伝達する「いつ、どこで、なにが（だれが）、どうして、どのように」の要領で収集伝達する
- 5、伝える数字には十分に気をつける



公的防災機関が必要とする情報は

- 1、人的被害(死者、行方不明、重軽傷者など)
- 2、住家・建物被害(全半壊、焼失、浸水など)
- 3、その他(公共設備、道路、橋などの状態)

5. 給食給水が必要な時は！！

公平な給食給水配布

不公平感を持たれない心使い



「食べ物の恨みは恐ろしい」

1. ささいな不公平感は後々まで尾を引きます
2. 不公平は住民間のわだかまりとなります
3. 給食・給水、非常物資の配布は公平にする
4. 細やかな心使いと気遣いが重要となります



避難生活は自宅避難が肉体的精神的に安心です

6. 清掃衛生の重要性について！！

避難所での病気感染の防止



清掃衛生管理



災害時のトイレは飲食以上に大問題です！！

冬は寒い、夏は暑い、臭い、汚い、怖い等々

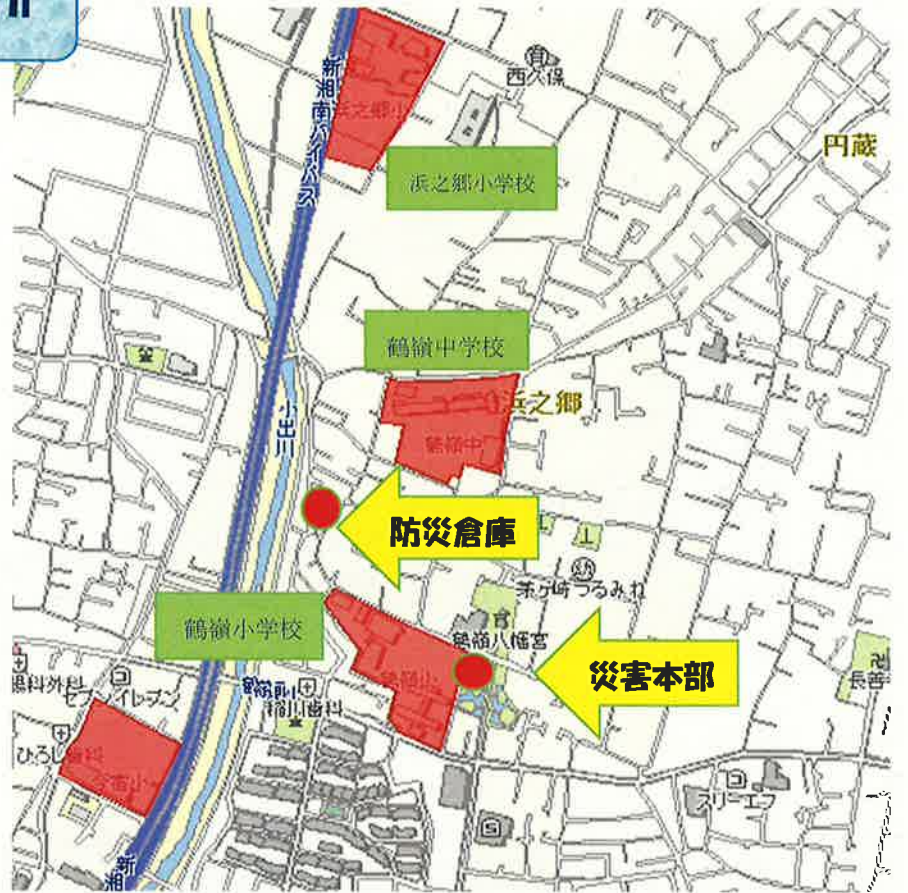


1. トイレを我慢するため、飲食を控えることは命の危険があります
2. 脱水症状から脳梗塞、心筋梗塞などエコ/ミークラス症候群になります
3. 簡易トイレを使うことで脱臭、汚れ防止ができます
4. トイレはみんなできれいに使うことを心がけましょう

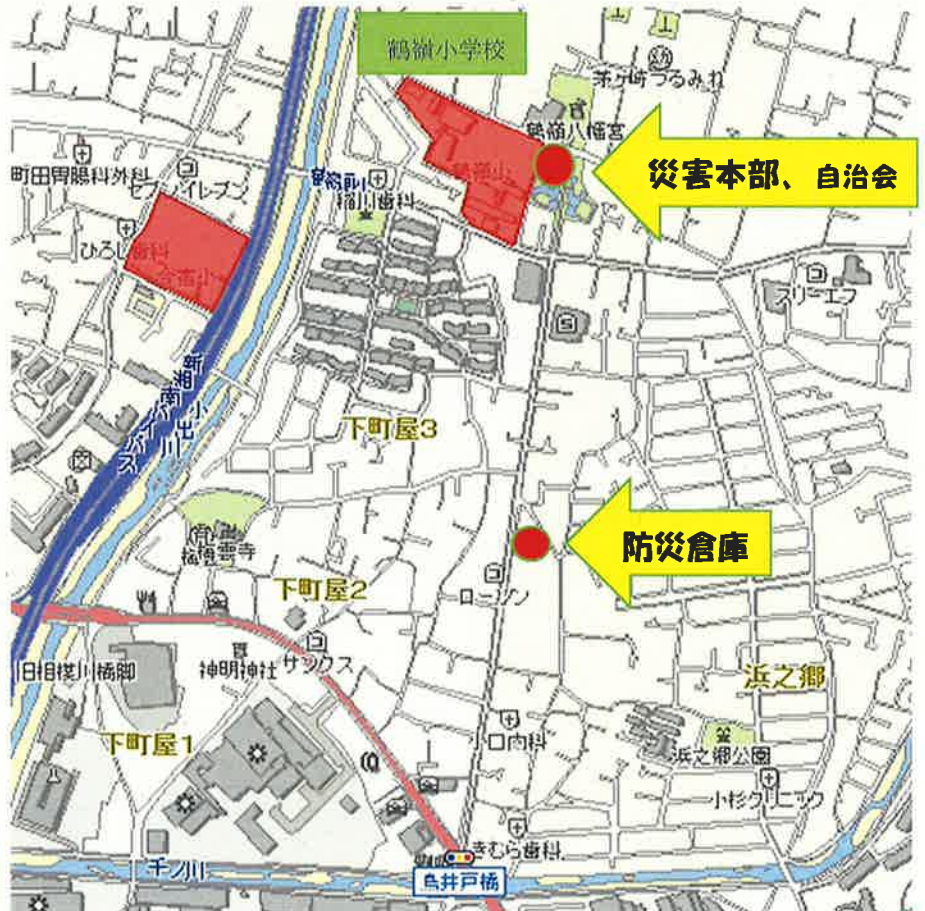
浜之郷地区避難場所

100m

1班
2班
3班
4班
5班
9班
地区



3班
6班
7班
8班
地区



茅ヶ崎市 HP 避難所マップより

わが家の防災メモ

氏名		電話	
住所			

緊急連絡先

連絡先	電話	連絡先	電話
市区町村		水道	
消防署		病院	
警察署			
ガス会社			
電気会社			

家族の連絡先

氏名	電話(会社・学校)	住所	メモ

親せき・知人の連絡先

氏名	電話	住所	メモ <small>(家族との関係など)</small>

避難場所

避難場所	
<small>家族が離れ離れになったときの集合場所</small>	

家族の救急用データ

氏名	生年月日	血液型	アレルギー	常備薬	病気